

平成29年度 事業報告

平成29年度は、地域包括ケアシステムの構築や「我が事・丸ごと」の地域づくりといった、新たな福祉の動向が示され、法改正による法人社協としての新体制でのスタートとなりました。

昨今の地域情勢により、複雑多岐な地域課題が発生してくる中、社会福祉協議会は行政や関係機関・団体と協働・連携し、それぞれの機能と役割を持ちながら、地域福祉のより一層の推進が求められております。

本会においても、「第4期地域福祉活動計画」の策定にあたり、川崎区の「地域福祉計画」と計画期間を合わせ、共通の基本理念を掲げることにより、両計画が相互に補完し合うよう、策定段階から一体的に取り組んでまいりました。

本計画は、地域との連携はもとより、区との連携を図りながら機能させることで、更なる地域福祉の推進に取り組んでいくことを目的に策定いたしました。

なお、事業においては、次のとおり実施しました。

重点項目の実施状況

1 役員体制の強化と種別会議の充実

新法に基づき、役員等の責務を明確にするため、新たな理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会等の体制を整備しました。

また、これまで役員改選時のみ種別会議を開催していましたが、今年度は複数回開催しました。地域福祉活動計画策定のための計画の骨子の説明、意見をいただく場を設けたほか、種別会員の中で情報共有することで、連携・協力ができる体制づくりに繋がりました。

2 地域福祉ネットワークの構築

地域福祉懇談会の開催を積極的に支援するとともに、種別会議を複数回開催することで、地域福祉のネットワークづくりを進めました。

また、ボランティア交流会は、福祉まつりでは団体間の交流が難しいという意見があったことから、福祉まつりの後に開催いたしました。福祉まつりの感想や反省点の意見交換を行うと共に、普段の活動での悩みを共有し、顔の見える関係づくりが出来ました。

3 地区社会福祉協議会活動の更なる支援

地域支え合い活動助成金を新設し、地区社会福祉協議会の活動を支援しました。その結果、地域福祉懇談会では、地区社協が主体となり、開催地区が7地区から9地区に増加し、見守り活動や男性の居場所づくり（男性の料理教室）、認知症予防カフェなど、地区ごとに独自性のある事業が展開され、今年度より新たに始めた事業もあり、昨年度よりも一歩進んだ解決策のアイデアなどが話し合われ、今後につながる場となりました。また、子ども民生委員やこども食堂など、30年度以降の実施を見据えた研修会を開催している地区もあり、今後も支援を続けていきます。

4 老人いこいの家とこども文化センターにおける連携事業の拡充

川崎市が推進する老人いこいの家と、こども文化センターにおける連携事業について、藤崎いこいの家（こども文化センター合築）と殿町いこいの家（単館）において、異世代交流事業を実施しました。

藤崎いこいの家では、こども文化センター祭りの共催での実施（昔遊び・紙飛行機を飛ばそう）を含め計6回の交流を行いました。殿町いこいの家では単館として初めてのモデル事業となる、「いこいの家に行ってみよう」の開催（クリスマスツリー作り・折り紙体験）を含め計9回の交流を行いました。日頃は入館しない若い世代の方にも、いこいの家を見ていただく良い機会となりました。今後も関係機関と連携しながら、地域包括ケアシステムを推進していく上での重要な地域拠点施設としての機能を発揮していきたいと考えます。

5 地域福祉計画（行政計画）と地域福祉活動計画の一体的策定

区役所と連携し、地域福祉計画（行政計画）と地域福祉活動計画を策定しました。基本理念、基本目標、計画期間を同一とし、行政と社協の協働による地域福祉の推進ができる計画を策定することができました。

事業区分別実施状況

1 法人運営事業

(1) 役員会等の開催

理事会4回、評議員会3回、監事会1回のほか、正副会長会議4回と、評議員選任・解任委員会を2回開催しました。

(2) 会員や賛助会員の増強

平成29年度は、新規加入申込が3団体でしたが、支部の統合等により増減はなく、会員は150団体のままでした。

また、例年どおり地区社協の協力により5月から募集した賛助会員は4,779件、7,799,300円となり、そのうち8割（昨年度までは7割）を地区社協の活動費として交付しました。

(3) 寄付金品の受け入れ

寄付金は13団体35件で1,596,326円、寄付物品は4団体5件で(509,668円相当)、合計17団体40件で2,105,994円でした。

(4) 苦情相談対応

苦情解決実施要綱に基づき、苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設置して苦情の適切な解決に向けた取り組みを実施しました。苦情申出書による苦情は0件、窓口、電話、意見箱等書面でのご意見12件に対し適宜対応し収束しました。

2 調査・研究事業

(1) 第4期地域福祉活動計画の策定

正副会長会議・理事会・評議員会を中心に検討し、活動計画の内容について第1種～第10種の会員と協議を深めながら策定をしました。

また、川崎区地域福祉計画と情報共有を図るための区社協・区役所連携会議を4回、職員での作業部会を16回行いました。

活動計画では、地域福祉計画（行政計画）と共通の基本理念・基本目標の達成に向けて、6つの基本方針を定めました。さらに地域課題の解決に向けて、基本方針ごとに重点的に取り組む事業を定めました。

(2) 地域包括ケアシステムの推進に向けた地域福祉活動の把握と区社協としての取り組みについての検討

地域福祉活動の現状把握と課題等を意識し、ふれあい会食会をはじめとした様々な地域活動に参加しました。その上で、各地区社協の役員会、理事会、運営委員会などに出席し、地域の取り組みの重要性について伝える機会を多く持つことができました。

また、地域包括ケア圏域会議に積極的に参加し、情報提供及び情報把握に努めました。

(3) 役員研修会・種別会議の充実

大規模災害発生時に設置される、社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに対し、地域住民や行政からの期待が大きくなっている現状を踏まえ、地域において中心的役割を担っている本会役員を対象として、災害ボランティアセンターの周知を図ることを目的に、役員研修会を実施しました。

種別会議では、これまでのような役員改選時のみ行うのではなく、会員同士の連携を深め共に地域課題解決に向けた意識の共有や情報交換が行えるような場になるよう内容を見直しました。今年度は複数回開催をする中で、地域福祉活動計画策定のための骨子の説明や意見をいただいたほか、様々な事業を通じて互いに連携・協力ができることなどの検討に繋がりました。

3 企画・広報事業

(1) 平成29年度川崎市社協福祉まつりの開催

平成29年11月18日(土)川崎市教育文化会館全館を使用して、平成29年度川崎市社協福祉まつりを開催しました。

社会福祉大会(地域福祉活動に貢献した方へ表彰状・感謝状を贈呈)や、1階を中心にかわさきマルシェ(福祉作業所の自主製品販売・社会貢献企業の出店など)、2階から5階の各部屋を使つてのふれあいエリア(福祉活動紹介・体験)、6階大会議室での親子で楽しむゆかいなコンサート、親子で交通安全教室など、さまざまな企画を催したところ、1,361人の来場がありました。

(2) 地域の福祉情報の発信を充実させるための広報紙「ウェーブ」の発行

広報紙「ウェーブ」は、平成4年2月1日号の発行から、本年度の9月1日号で第100号を迎えました。そして、この100号を機に区社協からの福祉情報の発信にウエートを置くこととしました。

川崎市連合町内会の協力による戸別配布及び、関係機関、団体への配架などを合わせて84,000部を年3回(5月・9月・1月)発行し、区民への福祉情報発信に努めました。

(3) ホームページによる地域活動紹介と啓発活動の推進

事業ごとに報告や事業案内などを更新し、社協のPRと福祉啓発を行いました。貸出物品やボランティア等ホームページからの問い合わせが増えてきており、今後さらなる情報発信の充実を図るためシステムの変更を検討していきます。

(4) 災害ボランティアセンターの広報・啓発

平成29年度から各区で2回開催されることとなった総合防災訓練に参加し、災害ボランティアセンターの広報・啓発活動を行いました。パネルによる災害ボランティアセンターの紹介と、本会で作成したチラシ・クリアファイルを配布しました。2回の参加で、約500名の方に災害ボランティアセンターについて案内できました。

4 連絡・調整事業

(1) 地区社会福祉協議会単位での「地域福祉懇談会」の開催

9地区において地区社協主催の地域福祉懇談会を開催し、地区によってテーマをそれぞれで設定し開催されました。地域課題の把握のほか、課題に対する活動の検討がなされました。その結果により、サロン活動など新たな取り組みを始めた地区社協もでてきています。

(2) 地区社会福祉協議会会長連絡会の開催

地区社協との連携を密に地域福祉活動の活性化を図るため地区社協会長連絡会を6月と2月に2回開催しました。地域福祉懇談会実施についての情報交換、賛助会費や共同

募金の募集方法や地区社協の事業活動費について、また川崎市社協福祉まつりの参加協力についてなど検討をしました。

(3) 地区社会福祉協議会相互の情報交換・連絡調整の支援

今年度は、初めて大師地区の4地区社協において会長連絡会議を開催しました。

(4) 関係機関が開催する連絡会議等への出席

他機関との連携、連絡調整として区域26件の他、市・県域の会議に出席し、関係機関とのつながりを図りました。

5 助成事業

(1) 地区社会福祉協議会への助成

育成交付金（共同募金配分金財源）、地域福祉活動助成金（賛助会費財源）を10地区社協に交付しました。また、地域福祉講演会の開催（10地区）や広報紙の発行（8地区）の支援として助成金を交付しました。

さらに、地域支え合い活動助成金を新設し、地区社会福祉協議会への支援の充実を図りました。

(2) 高齢者ふれあい活動実施団体への助成

高齢者ふれあい活動（会食会、配食サービス、ミニディサービス）を実施しているグループ43団体に対し、総額7,324,000円の助成を行いました。

6 地域福祉活動事業

(1) 子育て支援やこども食堂に関する講座、講演会等の実施

子育て支援事業では、「つながる ひろがる まちの居場所づくり こども食堂について知ろう！」を開催し、川崎区内外から118名の参加がありました。

また、子育てグループ助成金説明会時に、ミニ講座～絵本の読み聞かせのポイント～を開催し、母親クラブ15団体22名の参加がありました。

(2) 保育物品「こどもニコニコ(^o^)グッズ」の貸出し

保育物品「こどもニコニコ(^o^)グッズ」を年間41団体に76件貸出しを行いました。

(3) 団体へのキャビネットの貸出し

地域福祉活動拠点施設としての機能を活かし、さらなる福祉活動の推進を目指すため、福祉パルかわさきを利用している地域福祉活動グループ・団体を対象に、キャビネットを整備し昨年度より1つ多い16団体へ貸出しを行いました。

7 在宅福祉活動事業

(1) 車いす等福祉用具貸出事業

一時的かつ緊急に車いすを必要とする者、また講座・研修等の開催や参加に伴う車いすの利用に対し、福祉パルかわさき及び老人いこいの家9館で、車いすを年間285件貸出しました。また、川崎駅周辺での利用に限り、川崎区外在住の方も利用できる短時間車いす貸出事業を実施し、7件貸出しました。

併せて、福祉教育用に高齢者疑似体験セットや妊婦体験セット等を、年間38件貸出しました。

(2) 福祉用具の再利用(リユース)事業

家庭で不要となった福祉用具を譲りたい人と譲ってほしい人それぞれに情報提供することにより、福祉用具の有効活用を図ることを目的とした事業も3年が経ちました。譲りたい要望19件に対し、譲ってほしい要望12件があり、9件が成約しました。

(3) 川崎市高齢者フリーパス販売

川崎市社協から受託した川崎市高齢者フリーパスの交付事業を福祉パルかわさきの窓口で行い、高齢者の社会活動への参加促進とともに、高齢者福祉増進を図りました。

総販売枚数 90件 総販売額 197,000円

8 共同募金配分金事業

(1) 地域福祉活動助成事業

川崎区内において民間の自主的な福祉活動を支援・推進することを目的に39団体に、総額2,677,000円を助成しました。この事業は年末たすけあい募金配分金を財源とすることで、共同募金配分金を効果的に活用できると同時に、地域福祉活動助成事業審査会において助成金の適否、助成額を審議し執行することで事業の透明性の確保を図っています。

(2) 子育てグループ助成事業

同じ地域に住む親子や地域住民との交流を通して、子どもの健全な育成や親としての成長を目指すことを目的に、自主保育グループや母親クラブ17団体に総額425,000円の助成を行いました。

(3) 障がい者支援事業

今年度も「災害時に障がい者と共に乗り越えるために」をテーマに講座を開催しました。障がいに対する見識を深めるとともに、地域で互いに支え合っていくための契機となるよう、今年度は視覚障がいと災害についての講座を開催し、28人が参加しました。講話、交流会を通じてお互いの理解が深まり、今後どのように地域に展開していくかが

課題となりました。今後より多くの方が受講できるよう広報すると同時に、地域展開についても検討していきます。

(4) 年末たすけあい運動支援金の交付

支援金交付事業は、8月から申請についての広報を始め、9月から該当世帯の申請を受け、12月に民生委員の協力を得て505世帯に交付しました。交付にあたっては毎年、年末たすけあい運動実施委員会において申請書の審査、支援金額の決定を行っています。

9 ボランティア活動振興事業

(1) 川崎区ボランティアセンターの運営と情報紙の発行

ボランティアセンターの運営及びボランティア活動支援に関する事業については、運営委員会を4回開催して協議をしました。ボランティアセンターの周知並びに区民へのボランティア活動に関する情報提供、活動の呼びかけを目的とし、情報紙「いっぽ」を隔月に発行し区内・区外の関係機関・施設等へ約2,000部配布しました。

なお、ボランティア保険の加入については、年間で1,621件受け付けました。

(2) 各種講座・セミナーの開催

7月15日から8月19日まで、川崎市内在住・在学の学生を対象に、夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2017」を市社協及び区社協のほか、市内3施設・団体との共催により開催しました。区内の7つのプログラムには延53人が体験しました。

いこいの家で行うボランティア基礎講座や、ちょこボラ！講座、ボランティア同士の情報交換の機会としてのボランティア交流会を開催し、誰でもいつでも気軽に始められるボランティア活動を推進しました。また、各種講座修了生をボランティア活動につなげる等の支援や、既存のボランティアグループの支援を行いました。

(3) ボランティア依頼及び活動希望の相談・調整

ボランティア相談支援事業としては、依頼相談65件、活動希望相談118件（重複相談・対応あり）のコーディネート調整を行いました。

(4) 福祉教育の推進

学校等からの相談については、学習内容を含めた支援に取り組むことに努め、講師紹介・情報提供の他、車いすや高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出しに関する相談を23件受け付けました。

10 福祉パルかわさき事業

川崎市社協からの委託事業として、地域福祉の活動拠点としての円滑な管理運営に努め、年間を通じて研修室379件、ボランティアコーナー229件の貸出しを行いました。

11 老人いこいの家受託事業

区内9館の老人いこいの家のうち、渡田老人いこいの家は川崎市より本会がミニデイケアサービス事業及び夜間・休日等施設開放事業を受託しています。渡田老人いこいの家運営委員会をはじめ、渡田地区社協、渡田地区民児協の協力を得て、実施及び運営をし、ミニデイケアサービス事業は年間12回、251人の参加がありました。

また、夜間・休日等施設開放事業は延16回、637人の利用がありました。

12 老人いこいの家指定管理事業

区内9カ所の老人いこいの家事業は、指定管理者制度のもと、川崎市より指定管理者としての指定を受け、地区社協をはじめとする老人いこいの家運営委員会を設置し、管理運営にあたるとともに、地域の福祉拠点施設として円滑な事業の推進に努め、9館で延108,679人の利用がありました。そのうち入浴事業は、6,463人の利用があり、教養講座は全52講座で1,231人が受講しました。

健康の日事業では測定数値の管理だけではなく、利用者自身の健康についての気づきや関心につながるよう、相談事業の一環としても機能させ、保健医療、地域包括支援センターを紹介するなど、関係機関と連携し実施しました。

また、普段いこいの家を利用していない60歳以上の住民に対する、いこいの家の普及啓発を兼ねた団塊の世代向け講座、介護予防講座などを開催し、利用者とともに受講する体力測定や、AEDの使い方を含めた救命救急講習会を実施しました。

その他、川崎区スポーツ推進委員会や川中島総合型スポーツクラブの協力により、高齢者の健康増進とスポーツ交流を目的として、老人いこいの家交流「ピンポン大会&カローリング体験」を10月18日に開催したところ、約56人が参加し、日ごろの練習成果を発揮しました。

さらに、川崎市よりこども文化センターと老人いこいの家異世代交流連携モデル事業として、藤崎いこいの家では、こども文化センター祭りの共催での実施（昔遊び・紙飛行機を飛ばそう）を含め計6回の交流を行いました。殿町いこいの家では単館として初めてのモデル事業となる、「いこいの家に行ってみよう」の開催（クリスマスツリー作り・折り紙体験）を含め計9回の交流を行いました。日頃は入館しない若い世代の方にも、いこいの家を見ていただく良い機会となりました。

今後も関係機関と連携しながら、地域包括ケアシステムを推進していく上での重要な地域拠点施設としての機能を発揮していきたいと考えます。

なお、いこいの家新聞は各館につき年3～4回の発行を行い、いこいの家での事業の様子や情報を掲載・発行し、運営委員会を通じ近隣の町内会掲示板などに掲示していただき、いこいの家事業の啓発を図りました。

13 川崎市かわさき老人福祉・地域交流センター指定管理事業

健康相談、生活相談ともに職員から利用者への積極的な声掛けを行い、円滑に実施できました。各種教養講座は、アンケートや利用者満足度調査等に基づいた利用者の意見や希望を反映した講座を実施できました。

各種教養講座については、講座の受入れ人数を増やし、二次募集を新たに実施したため、より多くの利用者が応募し参加できる様になりました。

同好会及び団体利用については利用者が公平に貸室の利用ができる様に年4回の抽選会を開始しました。

個人利用については、利用者の意見も反映し、入浴の受け付けを記名式からカード提出式に変更し、よりスムーズに入浴できる様になりました。

平成29年度は地域柄を考慮した利用環境の改善を強化しました。まず、窓口対応を女性アルバイトから業者委託の守衛へ切り替え、館内巡視を多くした結果、混雑緩和や館内の安全保持に繋がりました。また、脱臭機の設置や光触媒のスプレーによって館内の脱臭をし、虫取り灯を風除室と廊下に設置し、害虫駆除を行い、衛生管理に努めました。

地域交流センター事業については、料理教室、お菓子作り教室のほか、七夕、ハロウィン、クリスマスなど季節に因んだ各種イベントを実施しました。

その他、平成29年度は川崎に因んだイベントも開催し、かわさきミュージックバトルで優勝したバンドのコンサートでは、地域の若い世代に、また川崎に古くからある大衆演劇では老セン利用者に大変好評でした。いずれも業者依頼で開催した結果、業務負担の軽減とイベントの円滑な進行と盛り上がりにつながりました。

今後、地域交流センターの貸室業務についても、市の担当課と協議しながら、ふれあいネット導入に向け、具体的準備を開始していきたいと考えております。

また、老人福祉センター連絡会に所長、企画委員、看護師、講座・行事担当が各々の担当者会議に年に3回から5回出席し、情報交換を行いました。その他、随時連絡調整や情報交換によって得た情報を運営に活かすことができました。

14 生活福祉資金貸付業務受託事業

低所得者・障害者・高齢者世帯等への自立生活の助長を図るため、生活福祉資金の貸付相談及び償還指導を図り、年間1,643件の相談を受け、その結果、県社協の貸付決定は9件でした。また、進学や通学に必要な経費を貸付ける教育支援資金について、貧困の連鎖の予防を目的として、必要な世帯に制度情報が届くよう、広報紙「ウェーブ」に記事を掲載し、制度周知を行いました。

今年度は、新たに生活福祉資金の制度内容や相談窓口の周知のためチラシを作成し、相談者への情報周知の際に活用することを目的に福祉事務所等様々な関係機関に配布をしま

した。

相談者の中には制度の狭間にある人たちも多いため、制度対象外として相談を終えるだけでなく、その後の支援等を意識した相談・取り組みの必要性があります。今後も債権者である神奈川県社協との連携はもちろんのこと、行政機関・だいJOBセンター、その他の相談支援機関と連携を深め、情報共有を行ってまいります。

15 日常生活自立支援事業

高齢の方や障害のある方の生活や日常的な金銭管理に関する身近な相談窓口として、日常生活自立支援事業や成年後見制度について3, 374件相談がありました。

新たに日常生活自立支援事業の契約締結をした利用者は11名、契約に基づく支援として、福祉サービス利用援助・日常的な金銭管理サービス3, 316件、書類等預かりサービス10件を実施しました。

事業に対する普及啓発では、障がい者支援講座にて情報提供を行いました。

また、障害についての基礎的理解、事業におけるリスクマネジメントの研修に参加し自己研鑽に努めました。

16 川崎区民生委員児童委員協議会への支援協力

川崎区民児協の事務局として、各地区民児協相互の連絡提携及び民生委員のための研修会の開催、その他各種会議や事業活動の推進、互助共励事務などに協力しました。

17 社会福祉法人神奈川県共同募金会への協力

赤い羽根募金や年末たすけあい募金を円滑に実施するため、神奈川県共同募金会川崎市川崎区支会として協力しました。募金実績は、27, 284, 311円で、目標額に対する達成率は約87.3%でした。

■事業区分別資料編（事業報告附属明細書）

1 法人運営事業

(1) 役員会等の開催

①理事会

月日	内 容	出席者数・議長
5月29日	(1) 平成28年度事業報告について (2) 平成28年度決算・監査報告について (3) 会員規程の一部改正(案)について (4) 評議員の推薦(欠員補充)について (5) 評議員選任・解任委員の選任について (6) 第2回評議員選任・解任委員会の開催について (7) 定時評議員会の開催について	6人 欠席5人 欠員4人 出席監事3人
6月14日	(1) 正副会長の選定について (2) 新規会員の入会について (3) 経理規程の一部改正(案)について	9人 欠席1人 出席監事3人
9月27日	(1) 平成29年度第1次補正予算(案)について (2) 経理規程の一部改正(案)について (3) 評議員選任・解任委員の選任(後任)について (4) 平成29年度川崎区社協福祉まつり<社会福祉大> における表彰及び感謝候補者の承認について (5) 臨時(第2回)評議員会の開催について	8人 欠席2人 出席監事2人
3月9日	(1) 第4期川崎区地域福祉活動計画(案)について (2) 平成30年度事業計画(案)について (3) 平成30年度予算(案)について (4) 新規会員入会申請について (第1種 ひなたぼっこ小田の家) (5) 評議員の解任及び選任候補者の提案について (6) 臨時(第3回)評議員会の開催について	9人 欠席1人 出席監事3人

②評議員会

月日	内 容	出席者数・議長
6月13日	(1) 平成28年度事業報告について (2) 平成28年度決算・監査報告について (3) 会員規程の一部改正(案)について (4) 第12期理事及び監事の選任について	15人 欠席5人 出席監事2人 議長：相川評議員

10月17日	(1) 平成29年度第1次補正予算(案)について	11人 欠席9人 出席監事2人 議長：陶山評議員
3月26日	(1) 第4期川崎区地域福祉活動計画(案)について (2) 平成30年度事業計画(案)について (3) 平成30年度予算(案)について	11人 欠席9人 欠員1人 出席監事3人 議長：荒金評議員

③監事会

月日	内 容	出席者数
5月16日	(1) 平成28年度事業報告について (2) 平成28年度会計決算報告について (3) 講評 (4) 監事の選任に関する同意について	3人

④正副会長会議

月日	内 容	出席者数
5月22日	(1) 第1回理事会について (2) 第2回理事会について (3) 今後の予定について	3人
8月15日	(1) 川崎市社協組織経営基本計画策定に係る区社協の方向性について (2) 第3回理事会の次第について (3) 役員研修会の開催について	3人
1月16日	(1) 第4期川崎区地域福祉活動計画素案について (2) 第4期川崎区福祉活動計画会員向け説明会及び種別会議の開催について (3) 第4回理事会及び臨時(第3回)評議員会について (4) 平成30年度定時理事会及び評議員会の開催候補日の調整について	3人
2月27日	(1) 第4期川崎区地域福祉活動計画(案)について (2) 平成30年度事業計画(案)について (3) 平成30年度予算(案)について (4) 第4回理事会について	2人

⑤評議員選任・解任委員会

月日	内 容	出席者数
6月2日	(1) 委員長の選任について (2) 第12期評議員の選任(欠員補充)について	5人
3月15日	(1) 評議員2名の解任について (2) 後任評議員の選任について(欠員補充)	5人

(2) 地区社協別賛助会費実績一覧 ※一部町内会単位で1件としているものもある

地区社協	件数(件)	実績額(円)	地区社協	件数(件)	実績額(円)
中央第1	152	580,000	大師第3	249	400,000
中央第2	651	834,300	大師第4	376	646,000
渡田	934	1,112,000	田島	192	743,000
大島	457	745,000	小田	473	959,000
大師第1	569	786,000	区社協	8	126,000
大師第2	718	868,000	合計	4779	7,799,300

(3) 寄附者一覧 (受入順/敬称略)

寄附金品総合計：2,105,994円

No.	寄附者氏名	寄附金品
1	HULAを楽しむ会 西原 雅代	36,000円
2	社会福祉法人川崎聖風福祉会・ かわさき障害者福祉施設たじま(12件)	2,969円
3	株式会社 八洋 川崎営業所(12件)	2,964円
4	東急リゾートサービス・石勝エクステリア共同事業体 川崎国際生田緑地ゴルフ場	70,000円
5	株式会社 建築 柳本 代表取締役 柳本 懐	100,000円
6	パークホームズ川崎大師表参道管理組合	30,000円
7	公益社団法人スコール家庭教育振興協会(2件)	手縫い雑巾
8	川崎市スポーツ推進委員プルタブの会 代表 尾嶋 和幸	車イス5台 (110,500円相当)
9	E-ベルファー	マスク72,000枚 (172,800円相当)
10	川崎競馬秋まつり2017実行委員会	114,739円
11	株式会社 よみうりランド	6,384円
12	小田若手連	10,000円
13	大本山 川崎大師 平間寺	700,000円
14	リバーカーレントの会	78,270円
15	JFE スチール京浜労働組合	テーブル8台 (226,368円相当)
16	川崎区地域女性連絡協議会会長 青木 恵美子	50,000円
17	セレサ川崎農業協同組合	395,000円

2 調査・研究事業

(1) 第4期地域福祉活動計画の策定（経過）

月日	会議・内容
6月12日	地区社協会長連絡会（第2種会員会議） ・策定方法及びスケジュールの確認
6月13日	評議員会 ・策定方法及びスケジュールの確認
6月14日	理事会 ・策定方法及びスケジュールの確認
9月27日	理事会 ・第4期計画（骨子案）の協議
10月17日	評議員会 ・第4期計画（骨子案）の協議
11月1日	第1種会員会議 ・第4期計画（骨子案）の協議
12月11日	第6・7種会員会議 ・第4期計画（骨子案）の協議
1月16日	正副会長会議 ・第4期計画（素案）の検討
1月23日	会員向け説明会及び第1・6・7・8種会員会議 ・第4期計画（素案）の協議
2月1日	川崎区民児協常任理事会（第3種会員会議） ・第4期計画（素案）の協議
2月14日	地区社協会長連絡会（第2種会員会議） ・第4期計画（素案）の協議
2月27日	正副会長会議 ・第4期計画（最終案）の検討
3月9日	理事会 ・第4期計画（最終案）の協議
3月26日	評議員会 ・第4期計画（最終案）の協議

(2) 役員研修会

月日	内容・参加者数	会場
10月17日	テーマ 災害ボランティアセンターについて 講師 (社福)川崎市川崎区社会福祉協議会 地域課 小田 浩範 職員 参加者数 19人	福祉パル かわさき

(3) 種別会議

月日	内容・参加者数	会場
6月12日	第2種会員会議（地区社協会長連絡会） (1) 地域支え合い活動助成金について (2) 川崎区社協福祉まつりについて (3) 地域福祉懇談会について (4) 年末たすけあい運動実施委員の推薦について (5) 第4期川崎区地域福祉活動計画について	福祉パル かわさき
11月1日	第1種会員会議 (1) 第4期地域福祉活動計画について (2) マスクの寄附について (3) 情報交換	福祉パル かわさき

12月11日	第6・7種会員会議 (1) 第4期地域福祉活動計画について (2) 情報交換	川崎市教育文化会館
1月23日	第1種会員会議 (1) 第4期地域福祉活動計画について (2) 後任評議員候補者の選出について (3) 川崎区ボランティアセンター運営委員の選出について 第6種会員会議 (1) 第4期地域福祉活動計画について (2) 川崎区ボランティアセンター運営委員の選出について 第7種会員会議 (1) 第4期地域福祉活動計画について (2) 川崎区ボランティアセンター運営委員の選出について 第8種会員会議 (1) 第4期地域福祉活動計画について (2) 川崎区ボランティアセンター運営委員の選出について	川崎市教育文化会館
2月14日	第2種会員会議（地区社協会長連絡会） (1) 第4期川崎区地域福祉活動計画について (2) 地域支え合い活動助成金について (3) 平成30年度助成金について (4) 川崎区ボランティアセンター運営委員の推薦について (5) 川崎区明るい選挙推進協議会委員の推薦について (6) 平成30年度賛助会員募集について	福祉パークかわさき

※2・3・4・5種に関しては、それぞれ選出団体の会議にて意見を伺いました。

3 企画・広報事業

(1) 川崎区社協福祉まつり

①行事

月日	内 容	会場
11月18日	主 催：社会福祉法人川崎市川崎区社会福祉協議会 川崎区社協福祉まつり実行委員会 内 容： (1) 開会式（主催者挨拶） (2) 社会福祉大会（表彰状・感謝状贈呈） (3) I（あい）I（あい）イベント ①かわさきマルシェ（福祉作業所の自主製品販売、社会貢献企業の出店等） ②ふれあいエリア（福祉活動紹介、PRパネル展示、福祉体験、遊具、作品作り等） ③ごゆるり横丁（福祉相談等） ④主催者企画（世代間交流、区内保育園作品展 他） 参加団体：区内で活動するボランティア団体・地域福祉活動団体・障害当事者団体・福祉関係施設・社会貢献活動を行う企業 等 計43団体 来場者： 1,361人 ボランティア：105人	川崎市教育文化会館

②会議

月日	内 容	会場
5月31日	第1回実行委員会 (1) 正副委員長の選任について (2) 平成29年度 川崎区社協福祉まつり実施要綱(案)について (3) 平成29年度 川崎区社協福祉まつり 協力依頼予定企業について (4) 今後のスケジュールについて	福祉パル かわさき
7月20日	第2回実行委員会 (1) 福祉まつり開催内容・企画について (2) 係員・ボランティアについて (3) 広報について (4) 駐輪場について (5) 説明会(7/27)について (6) 今後のスケジュールについて	福祉パル かわさき
7月27日	参加団体説明会 (1) 川崎区社協福祉まつりの概要について	川崎市教育 文化会館
9月27日	第3回実行委員会 (1) I(あい)I(あい)イベントについて ①参加団体について ②協賛企業について ③主催者企画について ④会場レイアウトについて (2) 役割分担について (3) 動員・係員・ボランティアについて (4) 今後のスケジュールについて	福祉パル かわさき
10月13日	参加団体全体会 (1) 川崎区社協福祉まつりの概要について (2) 留意事項について (3) I(あい)I(あい)イベントについて (4) 会場レイアウトについて (5) 参加団体アンケートについて (6) エリアごとの話し合い	川崎市教育文 化会館
10月27日	第4回実行委員会 (1) 全体会の報告について ①かわさきマルシェ ②ふれあいエリア、ごゆるり横丁 ③会場レイアウトについて (2) 係員・ボランティアの配置について (3) 今後のスケジュールについて	福祉パル かわさき
2月2日	第5回実行委員会 (1) 今年度の福祉まつりの報告、振り返りについて ①当日の様子・アンケート結果について ②各委員より感想・意見 (2) 次年度に向けて ①ステージ(一芸披露)について ②フェスティバルなかわさきへの参加について	福祉パル かわさき

(2) 災害ボランティアセンターの広報啓発

月日	内容・参加者数	会場
9月3日	ブースにて出店（啓発資料配布、災害ボランティアセンターパネル展示、スタンプラリーの協力） ブース来場者 約300名	川崎市立川崎小学校
11月26日	ブースにて出店（啓発資料配布、災害ボランティアセンターパネル展示、スタンプラリーの協力） ブース来場者 約150名	川崎市立田島支援学校桜校

4 連絡調整事業

(1) 地区社協会長連絡会

月日	内 容	会場
6月12日	(1) 地域支え合い活動助成金について (2) 川崎区社協福祉まつりについて (3) 地域福祉懇談会について (4) 年末たすけあい運動実施委員の推薦について (5) 第4期川崎区地域福祉活動計画について	福祉パル かわさき
2月14日	(1) 第4期川崎区地域福祉活動計画について (2) 地域支え合い活動助成金について (3) 平成30年度助成金について (4) 川崎区ボランティアセンター運営委員の推薦について (5) 川崎区明るい選挙推進協議会委員の推薦について (6) 平成30年度賛助会員募集について	福祉パル かわさき

(2) 大師4地区社協連絡会

月日	内 容	会場
10月13日	(1) 川崎大師平間寺からの寄附について (2) 大師地区母子寡婦福祉わかば会への助成について (3) 地域支え合い活動助成金について (4) 地域福祉懇談会の開催状況について	川崎大師 平間寺

(3) 外部会議

- ① 川崎区地域福祉計画推進委員会
- ② 川崎区民生委員推薦区会
- ③ 川崎区安全・安心まちづくり推進協議会
- ④ かわさき南部訪問看護ステーション運営会議
- ⑤ 川崎保健所運営協議会
- ⑥ 川崎区民会議
- ⑦ 川崎区明るい選挙推進会議
- ⑧ 川崎区地域ケア連絡会議 川崎区地域ケア運営委員会
- ⑨ 川崎区こども総合支援ネットワーク会議
- ⑩ 川崎区自立支援協議会
- ⑪ 川崎区危機管理地域協議会 自主防災・特別支援部会

- ⑫ 川崎区二次避難所施設連絡会議
- ⑬ 川崎区生涯学習推進会議
- ⑭ 川崎区企業市民交流事業推進委員会
- ⑮ 大師中央地域包括ケア連絡会議
- ⑯ だいし健康福祉まつり実行委員会
- ⑰ 大師地区ボランティア連絡会「だいしネット」
- ⑱ 大師中央地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ⑲ 大島・中島地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ⑳ 地域包括支援センタービオラ川崎地域包括ケア圏域会議
- ㉑ 藤崎地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ㉒ 恒春園地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ㉓ しおん地域包括支援センター地域包括ケア圏域会議
- ㉔ かわさき区子育てフェスタ実行委員会
- ㉕ 区社協・区役所連携会議
- ㉖ 川崎市社協 個別支援と地域支援に関する検討プロジェクト会議

5 助成事業

(1) 地区社協への助成

助成金種類	財源	助成総額
地域福祉活動助成金	賛助会費	6, 138, 640円
地区社協育成交付金	共同募金配分金	3, 807, 000円
地域支え合い活動助成金	区社協財源	580, 000円
広報活動費	共同募金配分金	640, 000円
地域福祉講演会助成金	市補助金（地域福祉推進事業費）	450, 000円

①地域福祉講演会助成金

月日	内容	会場
10月16日	【中央第1地区社協】 テーマ 足の指力測定と健康のお話 講師 川崎区地域みまもり支援センター 保健師 箱島徳子 氏、長谷川まこ 氏 参加者 81名	コミュニティ ハウスさくら
10月29日	テーマ 防犯に関する講演 講師 川崎警察署生活安全課 中沢健児 氏 参加者 260名	宮前小学校体 育館
10月11日	【中央第2地区社協】 テーマ 子供の貧困とは？ 講師 川崎市総務企画局ブランド戦略担当 係長 広岡真生 氏 参加者 31名	下並木会館

7月8日	【渡田地区社協】 テーマ 親子で生演奏を楽しむ 講師 Adagio 参加者 127名	新町小学校
11月24日	【大島地区社協】 テーマ 地域でともに生きる力をはぐくむ ～つながりあう人・まちづくりと、福祉教育～ 講師 川崎区社協地域課 主任 下北直由佳 氏 参加者 54名	大島三丁目町内会館
7月11日	【大師第1地区社協】 テーマ 要介護にならないために、健康法を学びましょう 講師 在宅医療マッサージ代表 松本茂夫 氏 ケア・セラピスト 朝日理沙 氏 参加者 43名	川中島町内会館
11月30日	テーマ 障害者・高齢者サポートの方法を学ぶ 講師 川崎介護福祉士会 参加者 40名	伊勢町町内会館
12月14日	テーマ キングスカイフロントの見学と学習 ～健康・医療・福祉・環境の研究概要を聴く～ 講師 臨海部国際戦略本部・臨海事業推進部 係長 苗倉 力 氏、安藤和斗 氏 参加者 26名	キングスカイ フロント 環 境研究センタ ー
2月15日	【大師第2地区社協】 テーマ 区社協 第4期地域福祉活動計画について 講師 川崎区社協 事務局長 松村洋一 氏 参加者 51名	煌蘭
3月27日	テーマ ふれあい食事会の反省と今後の課題について 講師 大師第2地区社協 会長 須山令子 氏 川崎区社協地域課 主事 金子泰彰 氏 参加者 30名	煌蘭
11月25日	【大師第3地区社協】 テーマ 地域の支え合いに求められる私たちの準備 講師 山梨県立大学人間福祉学部・福祉コミュニティ 学科 講師 高木寛之 氏 参加者 42名	福祉パル かわさき 研修室
2月13日	【大師第4地区社協】 テーマ 転倒・腰痛予防講座 ～シナプソロジーを使って楽しみましょう～ 講師 健康運動指導士 初山千鶴 氏 参加者 80名	大師支所

12月9日	【田島地区社協】 テーマ 地域丸ごと音楽会 講師 ソレイユ ウインド オーケストラ 参加者 50名	田島支援 学校桜校
11月24日	【小田地区社協】 テーマ 子ども食堂について知ろう 講師 社会福祉法人 青丘社 鈴木 健 氏 参加者 37名	小田老人 いこいの家

②地域支え合い活動助成金

開催日	内容・対象	金額
3月6日	【中央第1地区】 事業名 川崎のみまもりネットワークの現状 内 容 高齢者や子育て世代の見守りについて 地域見守り支援センター 箱島徳子氏、 長谷川まこ氏による講演 対 象 中央第一地区社協 婦人部会員	30,000円
3月23日	事業名 地域福祉懇談会「地域再発見！いつまでも住み続けられる地域を」 内 容 「地域再発見！いつまでも住み続けられる地域を」 テーマに講演、グループワーク 対 象 地区社協会員	30,000円
通年	【中央第2地区】 事業名 介護・認知症予防カフェ「くるみクラブ」 内 容 介護予防・認知症予防として、運動、ゲーム、合唱、 おしゃべり等で脳の活性化を助ける 対 象 地域の高齢者	50,000円
3月16日	事業名 地域福祉懇談会 内 容 「災害発生時の地域における支え合いを考える」を テーマに、避難所や災害ボランティアセンターにつ いて講演、グループでの座談会 対 象 地区社協会員、町会自治会関係者、民生委員児童委 員	30,000円
通年	【渡田地区】 事業名 少地域見守りネットワーク活動 内 容 福祉協力員による見守り活動、見守りネットワーク 福祉協力員研修、会議 対 象 渡田地区在住の住民	50,000円
通年	【大島地区】 事業名 見守り活動 内 容 民生委員、福祉協力員、町内会役員等で地区内の必 要な高齢者・障がい者・虚弱者等の見守り活動 対 象 大島地区内で見守りが必要な高齢者及び障がい 者・虚弱者等	50,000円

3月6日 3月8日	事業名 地域包括ケアシステムの勉強会 内 容 地域包括ケアシステムの推進のために地域でどのような活動が出来るか、小地域に別れ勉強会を開催 対 象 民生委員、福祉協力員、町内会役員等	30,000円
2月24日	【大師第1地区】 事業名 第2回地域福祉懇談会 内 容 地域包括ケアシステムについて講演後、グループワーク形式で意見交換、課題の抽出、地区社協「夢」シート作成 対 象 大師第1地区社協構成員	30,000円
1月30日	【大師第2地区】 事業名 29年度地域福祉懇談会 内 容 聖風苑見学、地域包括ケアシステムについて講演、意見交換会 対 象 大師第2地区社協、地域で活動している団体、施設	30,000円
3月17日	【大師第3地区】 事業名 平成29年度地域福祉懇談会 内 容 他地区社協の取り組み事例紹介、「誰もがすみよい安全で安心なまちづくり」についてグループワーク形式の懇談会 対 象 地区社協構成員、各町老人クラブ会長・副会長、関係機関	30,000円
11月10日	【大師第4地区】 事業名 地域福祉懇談会 内 容 「福祉課題から考える～こんな町になったらいいな～」をテーマにグループごとに話し合い、発表 対 象 地区社協、町内会、ボランティア関係、福祉施設	30,000円
3月6日 3月20日	事業名 子ども民生委員について学ぼう 内 容 「子ども民生委員」を実施している地区へのアンケート調査、調査結果に基づき意見交換 対 象 地区社協運営委員、民生委員	30,000円
2月27日	【田島地区】 事業名 地域福祉懇談会 内 容 鋼管通2丁目町内会の活動事例を元に、各地域で活動をスタートさせる方法を考える。 対 象 田島地区社協 13町内	30,000円
9月16日	【小田地区】 事業名 男の料理教室 内 容 誰もが簡単に出来る家庭料理を作りながら、親睦を深め、男性の交流の輪を広げる。 対 象 小田地区社協会員（8町内会）	50,000円
10月14日	事業名 地域福祉懇談会 内 容 「誰もが安心して暮らせる地域を目指して～高齢者についてもっと知ろう～」をテーマに関係機関・団体の紹介、グループワーク 対 象 地区社協役員、老人クラブ会長、民生委員児童委員、関係機関	30,000円

(2) ふれあい活動支援事業助成

ふれあい活動団体数 43 団体(会食会、配食サービス、ミニデイサービス)

助成総額 7,324,000円

6 地域福祉活動事業

(1) 子育て支援事業(子育て支援講座)

月日	内容	会場
6月1日	子育てグループ助成金説明会 ミニ講座～絵本の読み聞かせのポイント～ 講師：絵本のよみきかせボランティアおおきな木 参加人数：母親クラブ15団体・22名	福祉パル かわさき
6月26日	つながる ひろがる まちの居場所づくり こども食堂について知ろう！ ①講演：「こどもを取り巻く現状について」 講師：國學院大學、十文字女子大学兼任講師 石井栄子 氏 ②講演：「『こども食堂』を始めたきっかけと今後への思い」 講師：気まぐれ八百屋 だんだん 店主 近藤博子 氏 ③パネルディスカッション 「こどもを支える取組み～地域のつながり・居場所づくり～」 パネリスト：第六地区こどもの居場所づくり検討会 代表 伊藤美紀 氏 ひらまこども食堂 代表 山本美佐子 氏 たじま家庭支援センター センター長 江良泰成 氏、島津晴美 氏 参加人数：118人	川崎市スポーツ・文化総合センターカルッツかわさき 大会議室

(2) 保育物品「こどもニコニコ(^o^)グッズ」の貸出し

大型絵本	39件
エプロンシアター	21件
フラーフ	2件
布絵本	2件
音楽CD	4件
ミニパラバルーン	7件
かわさきかるた	1件

7 在宅福祉活動事業

(1) 車椅子等福祉用具貸出事業

車いす貸出し	271件	福祉パルかわさき取扱い件数	201件
		老人いこいの家取扱い件数	70件
短時間車いす貸出（川崎駅周辺での短時間利用）件数			7件
車いす（研修用）			14件
高齢者疑似体験セット			17件
アイマスク・白杖			2件
点字器			1件
妊婦体験セット			3件
新生児抱き人形			1件

(2) 福祉用具の有効活用事業

情報	年間登録件数	調整完了件数	情報提供継続中
譲ります	19件(車いす2件、ポータブルトイレ13件、浴槽用チェアー2件、歩行器1件、介護用ベッド1件)	9件(車いす2件、ポータブルトイレ3件、浴槽用チェアー2件、歩行器1件、介護用ベッド1件)	2件(ポータブルトイレ2件)
譲ってください	19件	12件	2件

(3) 川崎市高齢者フリーパス交付事業

フリーパス種類	交付枚数	交付額
1,000円パス	38枚	38,000円
3,000円パス	15枚	45,000円
6,000円パス	15枚	90,000円
12,000円パス	2枚	24,000円
福祉パス(1年 無料)	20枚	0円
合計	90枚	197,000円

8 共同募金配分金事業

(1) 地域福祉活動助成

助成団体数		助成額
当事者団体	12団体	760,000円
ボランティア団体	27団体	1,917,000円
合計	39団体	2,677,000円

(2) 障がい者支援講座（講演とグループワーク）

月日	内 容	会 場
3月1日	テーマ：いざ！という時を視覚障がい者と共に乗り越えていくために 講話①：これまでの災害で感じたこと 講師 川崎市視覚障害者福祉協会川崎支部 支部長 高木繁子 氏 講話②：視覚障がいと災害について 講師 川崎市視覚障害者情報文化センター 今野浩美 氏 中村 透 氏 交流会：参加者と講師の方々との交流 参加者：28人	川崎市教育文化会館

(3) 年末たすけあい運動支援金交付事業

総配分額 2,525,000円 総配分世帯数 505件

対象世帯					
A		児童扶養手当の給付を受けているひとり親世帯	37件	重複件数 22件	
B	ア	身体障害者手帳1,2級の方がいる世帯	329件		
	イ	療育手帳Aの方がいる世帯	100件		
	ウ	精神障害者保健福祉手帳1級の方がいる世帯	10件		
C		介護認定要介護4,5の方がいる世帯	46件		
D		災害遺児等福祉手当の給付を受けている世帯	1件		
E		公害病認定患者の方がいる世帯	4件		
1世帯への交付額5,000円			合計	527件	505件

9 ボランティア活動振興事業

(1) ボランティアセンターの運営

月日	内容	会場
5月31日	(1) 平成28年度ボランティア活動振興事業の報告について (2) 平成29年度ボランティアセンター運営事業計画の確認 ①講座等企画案(6月~9月)について ②チャレボラについて	福祉パル かわさき
7月20日	(1) 各事業の進捗状況について ①ボランティア情報紙「いっぽ」について ②夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習 「チャレボラ2017」について ③福祉教育について	福祉パル かわさき
10月27日	(1) 夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習 「チャレボラ2017」について(報告) (2) 福祉教育情報交流会について(報告) (3) ボランティア相談事業および福祉教育学習関係事業について(報告) (4) ボランティア交流会について (5) ボランティア基礎講座について	福祉パル かわさき
3月2日	(1) ボランティア交流会について(報告) (2) ボランティア基礎講座について(報告) (3) 福祉教育情報交流会について (4) 「ちょこボラ！」高齢者に寄り添うボランティアになろう について (5) 平成30年度川崎市ボランティアセンター運営事業計画(案) について	福祉パル かわさき

ボランティア保険の加入については、年間で1,621件受け付けました。

ボランティア活動保険	1470件
ボランティア行事保険	147件
福祉サービス総合補償	4件

(2) 各種講座・研修の開催

①夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習「チャレボラ2017」

月日	内容	会場
7月15日 ～16日	オリエンテーション「ボランティアってどんなこと？福祉とは？」 講師：牧岡 英夫 氏（社会学博士） 参加者：220人	川崎市 総合福祉 センター
7月24日～ 8月18日	川崎区プログラム「見る・知る・体験する！地域の福祉活動サポーターになろう！」 体験協力先： ①子育てサロン大師 サロン委員 ②渡田地区社協 ほのぼの会 ③④かわさき障害者福祉施設たじま ⑤川崎小学校ふれあいデイサービスセンター かわさき老人福祉センター 区内地域包括支援センター 川崎区役所 ⑥メディカルホームグラニー川崎大師 ⑦南部地域療育センター 参加者：53人	各体験先 会場
8月19日	まとめ～修了式～ 講師：牧岡 英夫 氏（社会学博士） 参加者：153人	川崎市 総合福祉 センター

②ボランティア基礎講座

月日	内容	会場
12月14日	「はじめのいっぽ・始めてみませんか？」 (1) 講演：「ボランティアって？」 講師：牧岡 英夫 氏（社会学博士） (2) ボランティア活動者体験談 「地域にどんなボランティア活動があるの？」 事例発表：「あけびの会」加藤 順子氏 「デイサービスセンターぶどうの郷」 田淵 美加子氏 (3) 川崎区ボランティアセンター、藤崎老人いこいの家事業案内 参加者：25人	大師老人 いこいの家

③「ちょこボラ！」高齢者に寄り添うボランティアになろう

月日	内容	会場
3月14日	(1) 講義・体験「高齢者に寄り添うボランティアになろう」 講師 特別養護老人ホーム大師の里 施設長 古敷谷 耕平 氏 参加者：14人 協力：特別養護老人ホーム 大師の里	特別養護老 人ホーム 大師の里

(3) ボランティアグループ交流会

月日	内容	会場
12月11日	(1) 一芸披露 協力：法政大学落語研究会 (2) 交流会(グループワーク) 参加者：24人 (21団体)	川崎市教育文化会館

(4) ボランティア相談支援事業

ボランティア依頼相談 新規63件 継続2件

ボランティア活動相談 新規98件 継続10件

(件)

	相談内容 (重複相談・対応あり)	件数 65		相談内容	件数 108
ボ ラ ン テ ィ ア 依 頼 相 談	傾聴	3	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 希 望 相 談	傾聴	6
	話し相手	1		話し相手	0
	遊び相手	1		遊び相手	2
	朗読・読み聞かせ	3		朗読・読み聞かせ	2
	保育補助・見守り	1		保育補助・見守り	2
	外出の付き添い	7		外出の付き添い	5
	家事支援	4		施設内の手伝い	16
	送迎	1		行事などの手伝い	6
	訪問活動	0		レクリエーション	4
	作業補助	0		技能提供	4
	行事などの手伝い	6		点字・手話	17
	レクリエーション	24		環境(緑化)活動	0
	技能提供	3		社会貢献(企業など)	0
	点字・手話	2		趣味の援助	0
	環境(緑化)活動	0		寄付・収集	6
	趣味の援助	0		被災地支援	1
	寄付・収集	0		学習ボランティア	5
学習ボランティア	1	情報収集	26		
情報収集	3	その他	5		
その他	5	—	—		
調 整 結 果	終了(ボランティア調整)	21	調 整 結 果	終了(活動紹介)	43
	終了(1ヶ月間連絡無し)	0		終了(情報提供・広報協力)	39
	ボランティア対応外	3		終了(ボランティア登録)	9
	他社協案内・対応依頼	1		終了(1ヶ月間連絡無し)	4
	他機関案内・対応依頼	2		他社協案内・対応依頼	0
	情報提供・広報協力	31		他機関案内・対応依頼	2
	継続	2		継続	9
	取り下げ	4		取り下げ	2

※上記以外に、総合相談窓口として随時様々な情報提供などの対応を行った。

(5) 福祉教育学習関係事業

学校等からの相談については、学習内容を含めた支援に取り組むことに努め、講師紹介・情報提供の他、車椅子や高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出も行いました。

(小学校：11件 ・ 中学校：2件 ・ 高校：1件 ・ 関係機関：8件

民児協：1件)

①福祉教育情報交流会

月日	内容	会場
8月21日	「活動の再点検をしよう！～福祉教育の目的を知り、繋がりのある効果的な学習の展開を目指して～」 (1) 講義 (2) グループワーク 講師：山梨県立大学 高木 寛之 氏 参加者：19人	川崎市立労働会館
3月8日	「活動の振り返りをしよう！～福祉教育の目的を知り、繋がりのある効果的な学習の展開を目指して～」 (1) 情報交流会 参加者：13人	福祉パルかわさき研修室

10 福祉パルかわさき受託事業

(1) 研修室

①時間別・曜日別 利用件数

	午前	午後	夜間	平日	土曜	日曜	合計
貸室可能件数(件)	317	317	101	589	98	48	735
利用件数(件)	166	146	67	327	51	1	379
利用人数(人)	1,864	2,745	1,089	5,033	660	5	5,698

②団体別利用件数

	ボランティア	民生委員	福祉・当事者団体	福祉施設	社協	行政	その他
利用件数(件)	147	21	80	10	107	2	12

③利用内容別件数

	ボランティア活動	会議	講座・研修	その他
利用件数(件)	80	148	93	58

(2) ボランティアコーナー

	午前	午後	夜間	合計
利用件数(件)	102	111	16	229
利用人数(人)	403	568	81	1,052

1.1 老人いこいの家 受託事業

(1) 渡田老人いこいの家ミニデイケアサービス事業

実施月	参加人数	ボランティア数	実施月	参加人数	ボランティア数
4月	19人	21人	10月	21人	21人
5月	25人	21人	11月	20人	22人
6月	22人	22人	12月	22人	23人
7月	14人	20人	1月	18人	21人
8月	23人	29人	2月	18人	24人
9月	22人	19人	3月	27人	22人
			合計	251人	265人

(2) 渡田老人いこいの家夜間休日等施設開放事業

利用登録団体数	利用延回数	利用延人数
3団体	16回	637人

1.2 老人いこいの家指定管理事業

(1) 利用状況 (区内9館 開所日数294日)

	利用者総数	団体利用者 団体数	個人利用者数	入浴利用者数 実施回数
大師	13,018人	6,284人 20団体	6,734人	813人 97回
小田	13,480人	7,108人 36団体	6,372人	500人 59回
藤崎	13,553人	9,126人 28団体	4,427人	1,138人 101回
田島	11,073人	6,407人 31団体	4,666人	672人 88回
大島	11,286人	4,960人 34団体	6,326人	入浴事業無し
桜本	10,746人	4,259人 21団体	6,487人	1,073人 97回
京町	12,792人	4,798人 31団体	7,994人	801人 97回
渡田	13,525人	7,138人 41団体	6,387人	691人 57回
殿町	9,206人	3,277人 23団体	5,929人	775人 95回
合計	108,679人	53,357人 265団体	55,322人	6,463人 691回

(2) 教養講座 (全52講座 受講登録者1,231人)

①通年講座

	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数	講座名 受講登録者数
大師	パソコン 10人	脳トレ体操 25人	ストレッチ体操 25人	歌って回想 健康法 25人	
小田	みんなが元気 になる体操 25人	歌って回想 健康法 25人	やさしいヨガ 10人	—	—
藤崎	ぬりえ 10人	脳トレ体操 25人	歌って回想 健康法 30人		—
田島	みんなが元気 になる体操 25人	歌って回想 健康法 25人	書道 12人	手作り 趣味教室 10人	
大島	みんなが元気 になる体操 25人	歌って回想 健康法 25人	囲碁教室 15人	折り紙教室 15人	—
桜本	ストレッチ 体操 25人	みんなが元気 になる体操 25人	大人のぬりえ 20人	ひまわり体操 15人	歌って回想 健康法 25人
京町	みんなが元気 になる体操 20人	習字 10人	ちぎり絵 10人	歌って回想 健康法 25人	
渡田	みんなが元気 になる体操 25人	歌って回想 健康法 25人			
殿町	脳トレ体操 25人	パソコン(初 級) 10人	歌って回想 健康法 30人		

②単発・短期講座

	講座名 受講者数	講座名 受講者数	講座名 受講者数	講座名 受講者数
大師	折り紙教室3回 84人		—	—
小田	縮緬羽子板作り 1回 15人	俳句の会 3回 38人		
藤崎	折り紙教室 4回 52人	—	—	—
田島	盆踊り講習会 2回 44人	浴衣着付け教室 1回 10人	—	—
大島	ラベンダーの香り スティックづくり 1回 11人	編み物教室 6回 69人	いきいき元気体操 1回 11人	—
桜本	絵手紙教室 1回 12人	小物づくり教室 2回 22人	ミニかごと デコパージュ 2回 16人	バラの 花づくり教室 3回 39人
京町	折り紙教室 2回 16人	小物づくり教室 1回 10人	—	—
渡田	折り紙教室 4回 45人	男性の体操教室 1回 16人	絵手紙教室 1回 11人	—
殿町	手芸教室 4回 47人	簡単足つぼ マッサージ教室 1回 11人		

(3) 介護予防講座・団塊世代向け講座

①介護予防講座

	内容	開催日	参加者数	協力団体
大師	体力測定	2月26日	37人	医療法人啓和会
小田	体力測定	1月22日	17人	医療法人啓和会
藤崎	体力測定	12月18日	22人	医療法人啓和会
田島	体力測定	11月27日	22人	医療法人啓和会
大島	体力測定	天候都合により中止		医療法人啓和会
桜本	体力測定	9月25日	20人	医療法人啓和会
京町	体力測定	8月14日	32人	医療法人啓和会
渡田	体力測定	3月12日	10人	医療法人啓和会
殿町	体力測定	6月26日	16人	医療法人啓和会

②団塊世代向け講座

	内容	開催日	参加者数	協力団体
大師	AED救命救急講座	6月10日	11人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
小田	AED救命救急講座	7月15日	7人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
藤崎	AED救命救急講座	8月26日	14人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
田島	AED救命救急講座	9月 9日	15人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
大島	AED救命救急講座	3月17日	17人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
桜本	AED救命救急講座	11月11日	14人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
京町	AED救命救急講座	12月 9日	14人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
渡田	AED救命救急講座	1月20日	8人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団
	男性の料理教室	9月 9日	9人	高齢者配食ボランティアやまゆりの会
	男性の料理教室	2月10日	8人	高齢者配食ボランティアやまゆりの会
殿町	AED救命救急講座	2月10日	15人	JFE スチール 京浜赤十字奉仕団

(4) 行事等

①いこいの家まつり

	開催期間	企画名	見学者数
大師	11月13日～ 11月18日	大師いこいまつり作品展 (異世代交流ミニ講座開催)	220人
小田	11月6日～ 11月18日	小田いこいまつり作品展 利用団体・利用者・活動写真など展示	670人
藤崎	11月1日～ 11月11日	藤崎いこいまつり作品展 折り紙・ぬり絵・手芸作品約100点展示	420人
田島	11月9日～ 11月11日	田島いこいの家まつり 作品展と演芸大会と交流会	350人
大島	1月24日～ 1月27日	いこいのつどい・大島いこいの家作品展 講座活動発表会・講座作品展示	180人
京町	9月14日～ 9月20日	桜本いこいの家作品展・体験交流 講座作品展示 ぬり絵・折り紙等体験	190人
渡田	10月10日～ 10月14日	京町いこいの家利用者交流会 (作品展示・グループ発表会・カラオケ)	250人
	7月1日～ 7月14日	渡田いこいの家作品展 単発教養講座作品絵手紙他	230人
	11月24日	利用者発表会・作品展・カフェ	60人
殿町	3月12日～ 3月17日	キングタウンオアシス作品展・交流会交流会 (講座など作品展示と折り紙を通じ交流会)	140人

②異世代交流事業(こども文化センター合築施設による協働事業)

	開催日	内容	参加者数
大師	9月 2日	こども文化センターとの交流 ペットボトルで小物づくり	50人
小田	7月15日	こども文化センターとの交流 マジックショーや縁日を楽しむ	230人
	12月16日	こども文化センターとの交流 餅つき大会	270人
藤崎	7月31日	世代間交流モデル事業 マンカラ交流会	60人
	9月 9日	世代間交流モデル事業 こ文まつり共催紙飛行機を飛ばそう	260人
	1月20日	世代間交流モデル事業 卓球交流会	40人
	10月31日	ハロウィン 保育園児と折り紙講座	45人
	11月22日	川中島保育園児との交流 輪踊りを楽しむ	50人
田島	10月28日	こども文化センターとの交流 ハロウィンスタンプラリー	25人
	2月23日	こども文化センターとの交流 食育と料理講習:クッキングおふくろ	40人

大島	6月 7日	保育園児来館 花束プレゼント	25人
	9月 7日	保育園児来館 自主講座練功参加者との交流	35人
	9月14日	保育園児来館 教養講座折り紙教室との交流	35人
	9月26日	小学生来館 2年生 管理人の仕事インタビュー	7人
桜本	6月20日	小学生来館 緊急・救急時の協力施設依頼	15人
渡田	9月 8日	小学生との交流 3年生来館	110人
殿町	7月 5日	こども文化センターとの交流 七夕笹飾りが届く	5人
	8月31日	こども文化センターとの交流 こども達作成紙すき残暑見舞い届く	3人
	9月 6日	こども文化センターとの交流 いこいの家館内見学	6人
	10月25日	こども文化センターとの交流 ハロウィン行列の子供たちが立寄る	50人
	12月 2日	異世代交流事業いこいの家に行ってみよう	50人
	2月19日	こども文化センターとの交流 春まつりリラの花持参	3人
	3月 9日	こども文化センターとの交流 こども達の作品展示	5人

③その他の事業

	開催日	内容	参加者数
大師	12月14日	ボランティア基礎講座 (川崎区社会福祉協議会主催出張講座)	25人
藤崎	6月15日	交通安全教室：川崎警察交通安全課協力	21人
田島	第2金曜日 (8,1月除く)	カレーの日（運営委員会主催、近隣町内 会婦人他ボランティアによる調理協力）	506人
	9月29日	健康まつり 体力測定・骨密度測定など 協同病院の協力により実施	32人
桜本	9月28日	地域包括支援センター・区役所・施設と の情報交換会	4人
京町	2月15日	いこいの家利用者懇談会 団体登録・利用ルールについて	44人
渡田	8月18日	チャレンジボランティア体験	9人
殿町	8月18日	地域包括支援センターとの情報交換会	6人
	11月17日	地域包括支援センターとの情報交換会	6人
	11月17日	交番の日 川崎臨港警察署落語に学ぶ啓発講座	30人
	偶数月開催	地域包括支援センター ふれあい喫茶 6回開催	68人

(5) 健康の日

	延回数	登録 人数	延人数		延回数	登録 人数	延人数
大師	49回	15人	92人	桜本	57回	20人	399人
小田	47回	25人	281人	京町	47回	26人	294人
藤崎	46回	37人	331人	渡田	45回	37人	149人
田島	47回	15人	123人	殿町	47回	42人	519人
大島	54回	16人	333人	合計	423回	232人	2,521人

(6) 川崎区内いこいの家ピンポン&カローリング大会

日時	平成29年10月18日(水)	参加者数	56人
場所	かわさき健康づくりセンター 体育館		
内容	各いこいの家からの参加者のピンポン大会とカローリング体験		

(7) 大掃除

	実施日	参加者数		実施日	参加者数
大師	12月4日 (調理室)	6人	大島	12月25日	15人
	12月27日	3人	桜本	12月20日	6人
小田	12月11日	9人	京町	12月14日	8人
藤崎	12月25日	22人	渡田	12月25日	11人
田島	12月2日	15人	殿町	12月16日	12人

(8) 避難訓練

	実施日	参加者数		実施日	参加者数
大師	10月17日 こども文化センター合同	24人	桜本	10月17日	19人
小田	3月27日 こども文化センター合同	38人	京町	9月25日	51人
藤崎	9月30日 こども文化センター合同	42人	渡田	9月8日	45人
田島	9月2日 こども文化センター合同	22人	殿町	9月15日	22人
大島	9月22日	17人			

(9) 教養講座講師説明会

日 時	平成 29 年 10 月	場 所	各いこいの家	参加者数	5 人
内 容	教養講座のあり方と今後の教養講座の開催・受講生募集方法について				

(10) 管理人研修会

	4 月 1 2 日 (金)
場 所	福祉パルかわさき 研修室
内 容	個人情報保護について 各館の広報（いこいの家新聞の作成）について 平成 29 年度の教養講座について いこいの家事業の確認 会計処理・苦情や相談、事故についての確認 など

1 3 川崎市かわさき老人福祉・地域交流センター指定管理事業

(1) 老人福祉センター事業

①利用実績

(人)

開館日数 277 日	男	女	合 計
利用者数	21,695 人	20,217 人	41,912 人
新規登録者数	64 人	140 人	204 人
団体利用者数 (利用団体数 593 団体)	2,316 人	10,325 人	12,641 人
入浴者数 (入浴実施日数 175 日)	6,458 人	4,289 人	10,747 人

②健康相談

(ア) 嘱託医師による健康相談 (実施日数 48 日 毎週火曜日)

相談者数 219 人 (男性 144 人 女性 75 人)

(イ) 看護師等による健康相談 (実施日数 153 日)

相談者数 3,844 人 (男性 2,993 人 女性 851 人)

③機能回復訓練事業【健康体操】

年間 22 回 (毎月概ね 2 回) 実施

④講座

開催時期	講座名			
前期 4月～9月	運動の部	(全10回) 健康表現(音楽)体操 フォークダンス やさしいヨガ教室 骨盤エクササイズ フラダンス	趣味の部	(全10回) 絵手紙 コーラス 女性の歌謡舞踊 ペン習字 華道 民謡 童謡 カラオケ
後期 10月～3月	運動の部	(全10回) 健康表現(音楽)体操 フォークダンス やさしいヨガ教室 骨盤エクササイズ フラダンス	趣味の部	(全10回) 絵手紙 コーラス 女性の歌謡舞踊 ペン習字 華道 民謡 童謡 カラオケ
1月～3月	短期講座 ズンバ(全5回) アロマ(全5回)			

⑤行事

開催月日	行事名	参加人数(人)
6月15日・22日	囲碁・将棋大会	23
7月26日	納涼カラオケ大会	15
9月14日	敬老のつどい	(延)483
11月10日	健康講演会 「整形外科疾患の正しい知識」	78
11月30日	いきいき健康フェア 「認知症予防と転倒予防」	60
11月16日・17日	囲碁・将棋大会	31
1月18日	新年カラオケ大会	98
2月22日	春のつどい	(延)284

(2) 地域交流センター事業

①貸室利用実績

(人)

時間		ホール	大広間	多目的室	工作室	料理室	和室
午前 9時～ 12時	貸室数	18	3	10	11	11	4
	利用人数	503	37	131	101	58	64
午後 13時～ 16時	貸室数	16	2	19	12	11	9
	利用人数	690	50	327	70	58	106
夜間 17時～ 21時	貸室数	10	6	49	13	23	12
	利用人数	224	56	489	66	99	38
合計	貸室数	44	11	78	36	45	25
	利用人数	1417	143	947	237	215	208

②主催事業

行事名	開催回数	参加者数(人)
料理教室	11回 (4/14, 5/12, 6/27, 7/14, 9/8, 10/13, 11/6, 11/28, 12/15, 1/12, 2/16)	169
おかしづくり教室	6回 (6/6, 8/1, 8/9, 10/3, 12/5, 2/6)	80

③その他の行事

月日	行事名	参加人数(人)
10月31日	もりのこハロウィン	63
11月10日	ソーシズインストゥルメンタルコンサート	208
12月19日	親子DEクリスマス	86

1.4 生活福祉資金貸付業務受託事業

(1) 生活福祉資金貸付調査委員会

月日	内容	会場
3月28日	(1) 平成29年度生活福祉資金貸付状況 (2) 次年度の事業推進に向けて	福祉パル かわさき

その他、委員長専決 7回(10件)

(2) 生活福祉資金審査内容(総合支援資金・緊急小口資金を除く)

資金名	福祉資金	教育支援資金	合計
審査件数	1件	9件	10件

(3) 相談件数

生活福祉資金(件)		総合支援資金(件)		
福祉資金 教育支援資金	緊急小口資金	生活支援費	住宅入居費	一時生活 再建費
841	447	190	54	37
不動産担保型 生活資金	要保護世帯向不 動産担保型生活資金	臨時特例 つなぎ資金	合計	
8	44	22	1,643	

(4) 生活福祉資金貸付決定件数

資金名	福祉資金	教育支援資金	緊急小口資金
貸付決定件数	1件	7件	1件
貸付決定額	72,000円	3,118,000円	100,000円

1.5 日常生活自立支援事業（川崎区あんしんセンター）

(1) 利用状況

①実利用人数(平成30年3月末日) ※ () は生活保護受給者数 (人)

	高齢者	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
書類等預かりサービス	5(0)	0	1(0)	0	0	6(0)
福祉サービス利用援助・ 日常的金銭管理サービス	41(32)	11(9)	14(8)	15(12)	0	81(61)

②サービス内容件数 (件)

日常的 金銭管理 サービス	預貯金の出入	2,345	福祉 サービス 利用援助	情報提供・助言	0
	公共料金	117		利用手続き	2
	家賃地代	450		代弁行為	2
	医療費	82		苦情解決	0
	その他	88		利用料支払	83
諸手続きの代行	132	書類等預りサービス	10		
その他	15	合計	3,326		

※諸手続きの代行：口座振替手続き、おむつ代・移送交通費等申請、資産申告等申請

その他：利用者不在でサービス提供できなかった場合

(2) 相談について

①相談件数 (件)

	電話	来所	訪問	その他	合計
初回相談	101	6	0	0	107
継続相談	2,438	150	675	4	3,267
合計	2,539	156	675	4	3,374

※その他：郵送・FAX

②初回相談者性別・年齢別内訳 (人)

	20歳未満	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～	不詳	合計	
男	0	6	3	3	6	3	7	25	15	1	2	71
女	0	0	1	1	2	4	3	5	6	0	8	30
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
合計	0	6	4	4	8	7	10	30	21	1	16	107

③相談内容

(件)

	高齢者		身体 障害者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合計
	認知症	その他					
日常的金銭管理	339	962	307	511	972	3	3,094
証書等預かり	0	6	0	4	0	0	10
本事業問合せ	0	0	0	0	0	2	2
成年後見問合せ	17	12	3	0	9	1	42
相続・遺言	0	0	0	0	0	0	0
財産侵害	0	1	0	0	0	0	1
人権侵害（虐待等）	0	0	0	0	0	0	0
消費・金融・契約	0	0	0	0	4	0	4
労働・就労関係	0	0	0	0	0	0	0
施設関係	0	0	1	0	0	0	1
今後の生活設計	20	30	32	24	52	0	158
保健サービス手続	0	0	0	0	1	0	1
福祉保健問合せ	0	0	1	1	0	0	2
福祉サービス手続	0	4	0	0	2	0	6
福祉サービス苦情	0	0	0	0	0	0	0
介護・医療事項	6	4	2	0	2	0	14
代弁行為	1	0	2	0	5	0	8
その他	2	12	1	0	16	0	31
合 計	385	1,031	349	540	1,063	6	3,374

1.6 川崎区民生委員児童委員協議会への支援協力

事業	回数
理事会	2回
常任理事会	6回
役員会	2回
監事会	1回
研修会	2回
啓発事業	4回
主任児童委員部会	4回
主任児童委員部会研修会	2回
主任児童委員部会啓発事業	1回
互助共励事務	5件

17 共同募金会への協力

平成29年度 実績一覧

種別	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
一般募金合計	19,000,000	16,837,810	88.6
戸別募金	14,580,000	12,710,057	87.2
街頭募金	1,090,000	1,114,780	102.3
法人募金	1,750,000	1,535,500	87.7
職域募金	900,000	856,419	95.2
校内募金	500,000	438,619	87.7
イベント募金	30,000	29,985	100.0
その他の募金	150,000	152,450	101.6
年末募金合計	12,200,000	10,396,501	85.2
戸別募金	11,950,000	9,969,265	83.4
街頭募金	110,000	81,600	74.2
職域募金	139,000	331,011	238.1
イベント募金	0	0	0
その他の募金	1,000	14,625	1462.5
合計	31,200,000	27,234,311	87.3

